別紙３

修了評価の実施方法
１　修了評価は、講習修了者の質の確保を図る観点から、厳正に行うこと。
２　別紙１－２に定める「到達目標」に沿って、各受講者の知識・技術等の修得度を評価すること。
３　修了評価は、全科目の修了時に、筆記の方法により１時間程度実施すること。ただし、修了評価に要する時間はカリキュラムの時間数に含めないものとする。
４　修了評価にあたっての課題は各科目から偏りなく出題し、難易度は、「列挙できる（知っているレベル）」「概説できる（一通りの概要を説明できるレベル）」とすること。
５　修了評価の課題・解答の作成及び評価は、講習を担当する講師が行うこと。
６　修了評価の結果、「到達目標」に示す知識・技術等の修得が十分でない場合には、必要に応じて補講等を行い、到達目標に達するよう努め、再度修了評価を行うこと。